

ブラジル -レアルは12年ぶりの安値-

<ブラジルレアルが急落>

2014年10月以降、資源価格の下落や国営石油会社のペトロブラスの汚職問題などから、ブラジルレアル（以下レアル）は対米ドルで軟調に推移して来ました。3月に入ると汚職問題がルセフ政権にまで拡がり、上下両院の議長が捜査対象として名指しされました。期待された財政健全化のための財政緊縮策の大統領令が上院で否決され、同国の格付けが投資不適格にまで引き下げられるのではとの懸念に加えて、15日には100万人以上が参加する大規模なデモが行われるなど、政治的混乱が高まってきていることからレアルは大きく売り込まれました。13日の海外終値は1米ドル=3.2487レアルまで下落し、2003年4月以来の安値となりました。18日は米国のFOMCの内容がハト派的であったことから米ドル安となりましたが、レアルは小幅な上昇にとどまっています。

<株価指数も低迷>

ブラジルの株価指数も低迷しています。汚職問題に揺れるペトロブラスの構成比が高いのも低迷する要因のひとつですが、ブラジル全体の経済が低迷を続ける中、インフレを抑制するための利上げが続いていることが大きく影響しています。

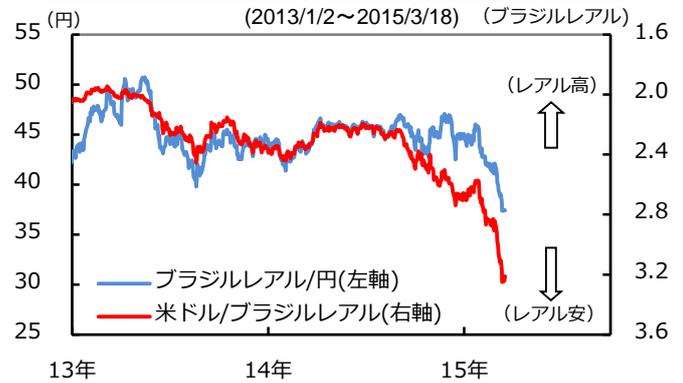
日本や米国、欧州の株式市場が年初来高値を更新しているのとは対照的な動きとなっています。

<レアルはしばらく不安定>

米国の利上げが近づいているため新興国・資源国の通貨は変動性が高まりやすく、レアルはしばらく不安定な動きが続くと見られます。加えて、経済指標の悪化や国営石油会社ペトロブラスの汚職問題、財政健全化が後退する可能性や投資不適格への格下げ懸念なども当面レアルの売り材料となることが予想されます。

ブラジル政府は大規模デモを受け、包括的な汚職防止策を18日に発表しました。未登録の政治資金を使った政治家を収監の対象とするなど、7項目の罰則や規制を強化します。また、所得税の一部増税など財政再建に向けた暫定措置も発表されました。今後、このような政治と財政の改革策が実行に移されることで、ブラジルに対する信頼が回復し、ブラジルレアルは中長期的には回復に向かうものと予想されます。

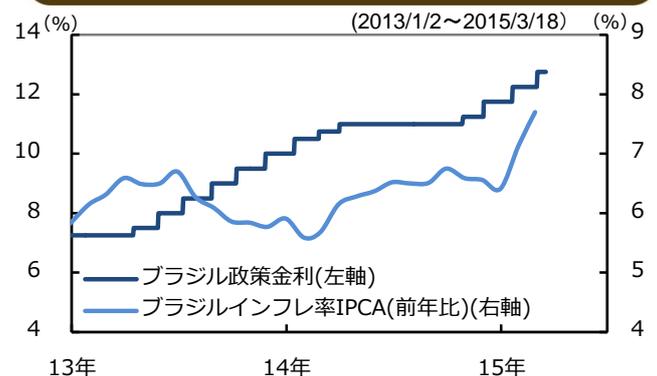
<ブラジルレアル為替の推移>



<ブラジル株価指数の推移>



<インフレ指標と政策金利の推移>



*政策金利は発表日ベース

*インフレ率IPCAは2013年1月～2015年2月

出所：Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号

加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会